

丸亀で会いましょう

命をつなぐ ～いのち・こころ・ゆめ～

料理研究家&食育アドバイザー/作曲家 中村 和憲さん



南海放送(愛媛県)の人気情報番組の料理コーナー「レンジの達人」「おかデリキッチン」等レギュラー10年。イベント出演や料理監修、フードコーディネートを広くこなす。県内外で食育・人権・子育て等の講演も多数。学校や地域での食育活動にも10年以上取り組み、「食の命の物語」を伝えている。味噌作り等保存食作りまでレパートリーは幅広い。作曲家としてミュージカル音楽などにも関わる。

「一人ひとりの今、そして未来を輝かせるために」の思いを持って様々な活動に取り組んでいる。

平成23年度から丸亀市男女共同参画モデル保育所(*)における家庭教育講座講師として、愛媛県松山市から遠路お話に来てくださっている中村さん。現在、3歳から23歳の5人の子どもをもつ現役のイクメンです。

保護者に向けた講演の中では、ご自身の子育て経験などを踏まえながら、子どもたちに食の大切さや楽しさを伝えることの重要性を優しく、わかりやすくお話されます。

私たちの命は「食べ物の命」によって支えられている。食べ物を育てた人、料理を作った人、それをいただく人、みんなつながっている。なかでも、台所は「みんなが元気に仲良く」という共通の願いの土台を作る場所。だから、誰かが一人だけで頑張るのはもったいない、子どもたちや家族のそれぞれがもっと台所にたち、料理を通じて「命のつながり」を感じられるようになってほしい。

また、家族の単位が小さくなった分、家の中の人間関係が狭くなっている。だからこそ、一人ひとりが協力して家事や子育て、地域活動などを行い、人とのつながりを広げることで、輝く未来をみんなで作っていきましょう。



【講演を聞いた保護者からのアンケートより】

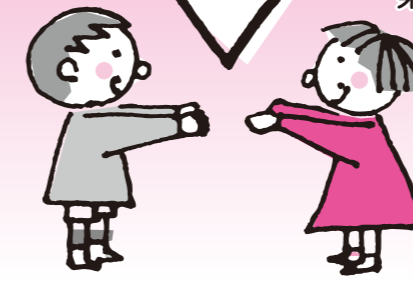
- ・命の尊さをあらためて感じた。
- ・子どもの興味のあることは、親が面倒と思わずに応援していこうと思った。

(*) 男女共同参画モデル保育所
(平成23年度 青ノ山保育所)
(平成24年度 栗熊保育所)
(平成25年度 土居保育所)

丸亀市男女共同参画情報紙



第31号



平成25年度男女共同参画講演会

女性はもっと活躍できる!

講師 (公財)21世紀職業財団会長 岩田喜美枝さん



H26.1.28
開催

【女性が活躍するために・・・岩田さんからのメッセージ】

- ・若いときに多くの仕事経験を積み、仕事をやり遂げる楽しさを経験できるように。
- ・職場全体で雰囲気を作ることが大切。女性の仕事は「これ」となんとなく決まっているのではなくみんなが同じように役割分担できるように。
- ・トップや管理職の目標が職員一人ひとりに伝わるように。期待していることを職員に伝えることが大切。



岩田喜美枝さん(右)と
梶丸亀市長



コミュニティセミナー



ゆめネットワーク研修会

【参加者アンケートより】

- ・女性の年齢別就業率が、日本と韓国だけがM字カーブになっていることに驚いた。
- ・今置かれた状況・職場で精一杯していればチャンスは来るという言葉が印象的だった。
- ・会社で女性活躍推進に取り組む上でよいヒントをいただいた。
- ・長期のキャリア観をもつこと(ふり返ってみてよかったなどと思えること)を改めて温かい視点で教えていただいた。
- ・女性の活躍には制度だけでなく、育成も大切だとよくわかった。

など

大変多くの感想をお寄せいただき、
ありがとうございました。



～男女がともに生き生きと暮らせるまちをめざして～

丸亀市総務部人権課
男女共同参画室

Information

平成26年度『女性のチャレンジ賞』 候補者の推薦募集をしています。

内閣府

内閣府では、多くの皆さんに個性と能力を発揮できる男女共同参画社会を身近に感じてもらえるよう、「女性のチャレンジ賞」の表彰を実施しています。

あなたの知っている、チャレンジし、輝いている女性を是非ご紹介ください。

【表彰の対象】

- (1) 女性のチャレンジ賞
チャレンジの身近なモデルになると思われる女性個人、女性団体・グループ。
- (2) 女性のチャレンジ支援賞
女性のチャレンジについて積極的な支援を行い、男女共同参画社会の形成の促進に寄与したと認められる団体・グループ。(イクメン(育児・家事を積極的に行う男性)、イクジイ(育児に積極的な年配男性)、イクメン(地域に積極的に関わる男性)等の支援も含む。)
- (3) 女性のチャレンジ賞特別部門賞
経済・社会・芸術・スポーツ等をはじめ、あらゆる分野での女性の活躍に資することによって地域活性化に貢献した者。

【応募締切】 平成26年3月17日(月)まで(必着)

詳しくは内閣府ホームページをご覧ください。

http://www.gender.go.jp/public/commendation/women_challenge/boshu.html

図書紹介

メディアリテラシーとジェンダー ～構成された情報とつくられる性のイメージ～

諸橋泰樹 (株)現代書館



テレビ、新聞、雑誌などのメディアを素材にし、ジェンダー(社会的・文化的に形成された性別)の視点で読み解いた論文を集めたもの。

編集後記

本号で紹介した冊子「輝く女 in かがわ」に掲載された女性同士をネットワーク(人々の結び目をつくる活動)するために開催されたワールド・カフェに参加した。きらきらと輝きを放ち活躍している女性たちからはもちろん、今回の企画に携わった地元大学の学生たちからもたくさんの元気をいただいた。(C)